#### 【申請にあたって同意していただく事項】

- 1. 施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市民税等課税状況の確認のため、官公署へ必要な文書の閲覧・資料の提供を求めることがあります。
- 2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関して必要な場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費を、特定子ども・子育て支援提供者に支給する場合があります。
- 4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 6. 認定希望日現在で、企業主導型保育事業の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

## 出雲市長 様

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が 実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または② 年間開所日数200日未満のいずれかの要件 に該当する場合に利用可能な認可外保育施 設を含みます。

								_
				令和	年	月	日	İ
	住所	出雲	市					38
	ふりがな							ı
保 護 者	氏名							
П		1		□父携₹	帯 □母携帯	口その他(	)	İ
	連絡先	2		□父携者	帯 □母携帯	口その他(	)	l
		3		□父携₹	帯 □母携帯	口その他(	)	l

①世帯構成 ※同居の方をすべて記入してください(父母兄弟姉妹が単身赴任や進学等で別居の場合、そちらも記入ください)。

申	- ネリがな 氏 名	児童との続柄			等で別店の場合、でもらも記入くださいり。 勤務先・学校名・保育所・幼稚園等・ (別居の場合:住所)	要介護認定 又は障がい 者手帳
請児童	ν 1			R		□有
	_	父	<ul><li>□ 同居</li><li>□ 同居(別世帯)</li><li>□ 別居</li></ul>	S H		□有
		母	<ul><li>□ 同居</li><li>□ 同居(別世帯)</li><li>□ 別居</li></ul>	S H		□有
世帯			<ul><li>□ 同居</li><li>□ 同居(別世帯)</li><li>□ 別居</li></ul>	TSHR		□有
構成			□ 同居 □ 同居(別世帯) □ 別居	TSHR 		□有
			□ 同居 □ 同居(別世帯) □ 別居	TSHR 		□有
			<ul><li>□ 同居</li><li>□ 同居(別世帯)</li><li>□ 別居</li></ul>	TSHR		□有

## ②認定を希望する期間、認定種別

認定を希望する期間	令和	年	月	日	から	令和	年	月	日 · 就学	前まで
	□ 申請児	童は、認	定希望開始	年度4	月1日間	寺点で満3	3歳以上()	第2号)		
認定種別	□ 申請児	重は、認	定希望開始	年度4	月1日間	寺点で満3	3歳未満(第	第3号)		
	⇒市	民税非課	税世帯であ	る。(は	はい・い	いえ)	※はいの場	骨のみ無何	<b>賞化の該当</b> です	

上記「認定種別」が(第3号)に該当し、認定希望日の年(前年)1月1日に出雲市に住民登録がない場合は記入してください。 ※記入した住所地の市町村で発行される所得課税証明書(収入状況、控除内訳、課税状況すべて記載されたもの)を添付してください。

認定希望日の年(前年) の1月1日現在の住所※	父	母

## ③保育を必要とする事由(該当に✔)

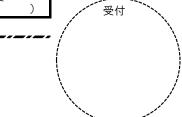
	続柄		必要	とする事由		
保育を必要とする事由	父	□ 就労 □ 災害復旧 □ 市外在住·その他(	□ 疾病·負傷·障がい □ 求職活動·起業準備	□ 親族の介護·看護 □ 就学·職業訓練	□ 児童虐待·DV	)
СУФРШ	母	□ 就労 □ 災害復旧 □ 市外在住·その他(	□ 産前産後 □ 求職活動·起業準備	<ul><li>□疾病・負傷・障がい</li><li>□就学・職業訓練</li></ul>	□ 親族の介護·看護 □ 児童虐待·DV	)

## ④認定変更・内容変更の理由

○ おいて ハス トラロ スス								
理由	□期間 □事由 □保護者変更 □その他(	)						
<b>ノ☆ず東売+ 記 3.1 オ</b> **	ノルヂョエ+ココーナエナハト							

# <必ず裏面も記入して下さい>

Ж		変更内容	容	RS,	入力	交	付	巫什
世 重	認定(移	動前 ──►	後、該当团)	認定	確認	本人	園	文的
市◇	期間	○保護者((	O父 O母)	1				
記口	就労	□出産	□疾病·障害	•				
載 🗆	介護·看護	□災害	□就学·職訓					
欄 🗆	虐待·DV	□求職	□その他	<u>.</u>	<u> </u>			



<u>⑤</u> 幼稚園・認定ことも園・特別支援字校幼稚部を利用する(予定含む)方は記入してください。									
ふりがな			두	_		TEL			
		所在地	•						
		※出雲市以外の施設							
施設名		を利用の方のみ記入							
ル以石									
		利用開始予	定日	令和	在	日	日		
		T DATIVITIES	$\mathcal{L}_{\mathbf{I}}$	DIH		7.1	н		

⑥認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業(預かりに関する部分のみ)を利用する(予定含む)方は記入してください。 ※幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用している方は上記を利用されても無償化の対象になりません。記入は不要です。

ふりがな施設名	利用するサービス の種類	所在地※出雲市以外の施設を利用の方のみ記入			利用開始予		
JUE DX TI	□ 認可外保育を □ 一 市預かり事業 □ 病児・病後児保育事業 □ ファミリーサポートセンター事業	Ŧ	— TEL	令和	年	月	日
	□ 認可外保育施設 □ 一時預かり事業 □ 病児・病後児保育事業 □ ファミリーサポートセンター事業	Ŧ	— TEL	令和	年	月	日
	□ 認可外保育施設 □ 一時預かり事業 □ 病児・病後児保育事業 □ ファミリーサポートセンター事業	Ŧ	— TEL	令和	年	月	日
	□ 認可外保育施設 □ 一時預かり事業 □ 病児・病後児保育事業 □ ファミリーサポートセンター事業	T	— TEL	令和	年	月	Ш

添付書類(以下の中から父母それぞれの保育を必要とする事由に該当する書類を添付して下さい)

	保育を必要とする事由	必要な添付書類	認定期間
1	就労(月48時間以上)	□「就労(予定)証明書」	最長で児童の小学校就学まで
2	産前産後	□「保育を必要とする事由申立書」 + □「母子手帳□ピー(保護者名と出産予定日が分かる部分)」	出産予定日の前後8週の属する月の初日から月末まで ※出産日によって認定期間変更
3	疾病・負傷・障がい	□「保育を必要とする事由申立書」 + □「診断書」 又は 「各種障がい者手帳(コピー)」	療養の必要がなくなるまで
4	親族の介護・看護 (月48時間以上)	□「保育を必要とする事由申立書」 + □「被介護者の診断書」 又は 「被介護者の各種障がい者手帳・介護保険証(認定済)等(⊐ピー)」	介護・看護の必要がなくなるまで
5	災害復旧	□「保育を必要とする事由申立書」 + □「り災証明書」	災害復旧が終了するまで
6	求職活動·起業準備		開始日から90日を経過する日の月末まで ※就労を開始すれば認定期間変更
7	就学·職業訓練 (月48時間以上)	□「保育を必要とする事由申立書」 + □「かリキュラム(コピー)」 + 次のうち1点 □ ①「学生証(コピー)」②「在学を証明できる書類」③「職業訓練を受講していることが分かる書類」	卒業(修了)月の月末まで
8	児童虐待·DV	□保育幼稚園課へご相談ください	事由が解消されるまで
9	市外在住(単身赴任など)	□書類不要	市外に住民票があるまで

<sup>※「</sup>就労(予定)証明書」、「保育を必要とする事由申立書」、「診断書」は出雲市所定様式での提出が必要です。